

第 66 期 中間報告書

平成28年2月1日から平成28年7月31日まで



トミタ電機株式会社

株主の皆様へ

ここに当第2四半期連結累計期間（平成28年2月1日から平成28年7月31日まで）における事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済といたしましては、米国は個人消費、企業業績ともに順調に推移しましたが、欧州経済においては英国の欧州連合離脱に伴い大巾な為替変動が発生し、世界各国の金融、財政政策に影響を及ぼしました。また、中国、インド等の新興国経済は依然として減速傾向が続いており、全体として景気、経済に先行き不透明感が見られました。

我が国経済におきましては、昨年来の企業業績の回復や雇用状況の改善にもかかわらず個人消費の低迷が続いており、また急激な円高によりインバウンド消費にも陰りが見られ、景気は引き続き精彩を欠くものとなりました。

当電子部品業界といたしましては、車載関連の需要は順調に推移し、伸び悩んでいたICT関連にも回復傾向が見られ、産業機器分野では機械設備ならびにEMC関連の需要も堅調に推移いたしました。

このような市場環境の中で当社グループは、小型フェライトコアならびにコイル・トランス製品を中心とした拡販活動を国内外市場で積極的に展開いたしました。また、海外での製造原価低減と品質改善に取り組み、世界競争に打ち勝つことの出来る高性能で高品質の製品を生産すべく活動を続けてまいりました。

当第2四半期連結累計期間のフェライトコア販売は、国内市場はほぼ横這いとなりましたが海外市場で伸び悩み、またコイル・トランス販売は海外市場向けコイル製品の受注低下により売上減少となりました。売上高は6億8千6百万円（前年同四半期比16.1%減少）となりました。

損益面では、売上高の増加、原価率の低減、経費等の削減に努めたものの営業損失は6千7百万円（前年同四半期は4千万円の営業損失）となりました。経常損失は大巾な円高に伴い営業外費用における為替差損等により1億9千4百万円（前年同四半期は1千2百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億9千5百万円（前年同四半期は1千万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

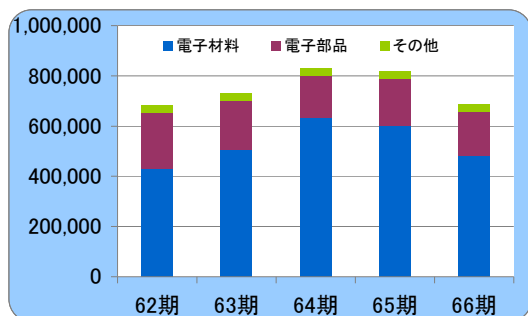
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年10月

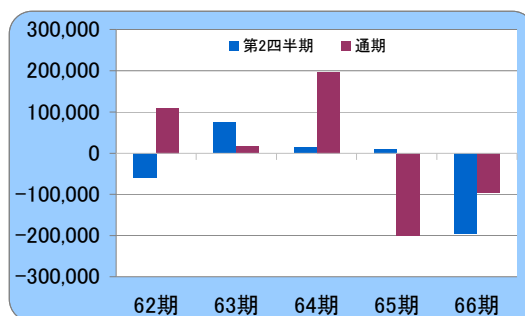
代表取締役社長
神谷哲郎

連結財務ハイライト

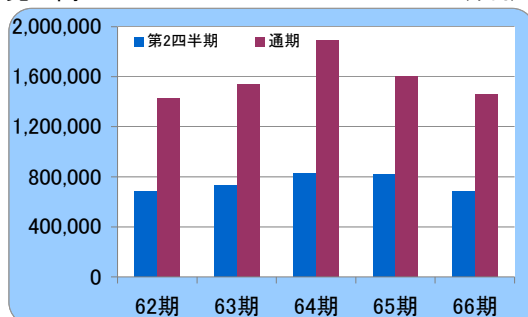
部門別販売実績(第2四半期) (千円)



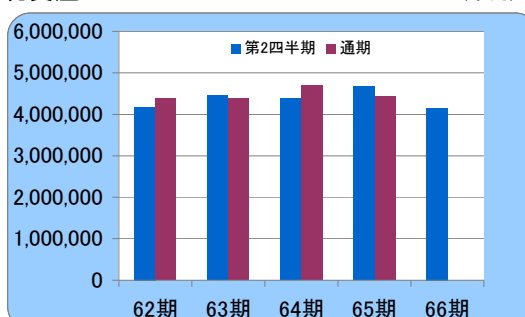
親会社株主に帰属する当期純損益 (千円)



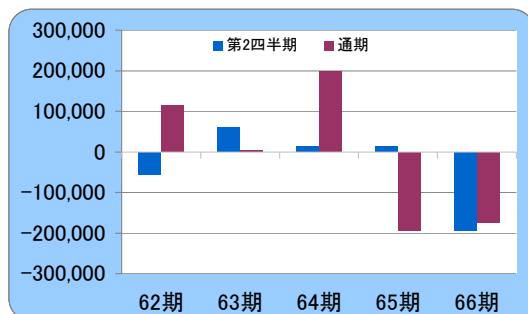
売上高 (千円)



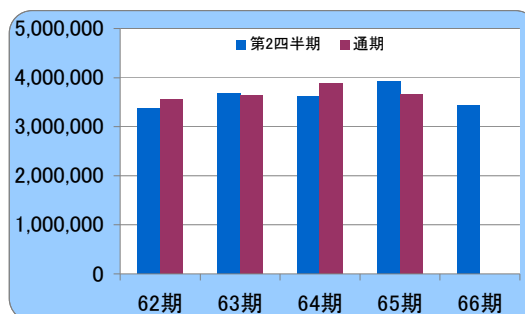
総資産 (千円)



経常損益 (千円)



純資産 (千円)



(注) 第66期の通期は業績予想によるものです。

通期の見通し

今後につきましては、車載、産業機器、I o T、医療機器、省エネ・環境分野を主眼に国内外市場での新規開拓に注力し、積極的な営業活動を展開することで販売拡大をはかりながら、海外生産工場の継続的な品質改善や経費削減に向けた取り組みを推進し、利益重視の体制を強化してまいります。

重点課題として以下の3点に取り組めます。

- ①車載、I o T、医療機器関連の新規受注獲得
- ②原価低減に向けた品質改善と省力化、自動化の推進
- ③高信頼性、高効率化を目的とした材質開発の促進

(単位：千円)

科 目	当第2四半期連結 累計期間業績	平成29年1月期 見通し
売上高	686,624	1,463,000
営業損失(△)	△67,514	△48,000
経常損失(△)	△194,076	△174,000
親会社株主に帰属する四半期(当期)純損失(△)	△195,995	△95,000

要約連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第2四半期末 (平成28年 7月31日現在)	前期末(参考) (平成28年 1月31日現在)
資産の部		
流動資産	2,010,689	2,235,218
固定資産	2,135,334	2,190,838
資産合計	4,146,024	4,426,056
負債の部		
流動負債	172,467	217,403
固定負債	539,344	542,994
負債合計	711,812	760,398
純資産の部		
株主資本	3,159,599	3,355,672
その他包括利益	274,612	309,985
純資産合計	3,434,212	3,665,658
負債及び純資産合計	4,146,024	4,426,056

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨ててにより表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第2四半期累計 (平成28年2月1日から 平成28年7月31日まで)	前第2四半期累計 (平成27年2月1日から 平成27年7月31日まで)
売上高	686,624	817,963
売上原価	538,160	615,099
売上総利益	148,463	202,864
販売費及び一般管理費	215,978	243,410
営業損失(△)	△67,514	△40,546
営業外収益	4,740	54,597
営業外費用	131,302	1,163
経常利益又は経常損失(△)	△194,076	12,887
特別利益	766	—
特別損失	131	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△193,442	12,887
法人税、住民税及び事業税	2,553	2,553
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△195,995	10,333
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△195,995	10,333

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨ててにより表示しております。

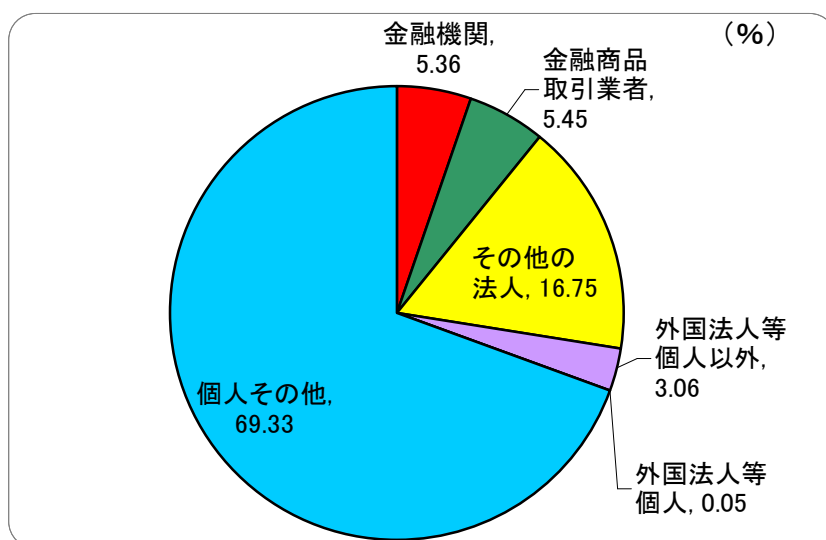
株式の状況

株式の状況（平成28年7月31日現在）

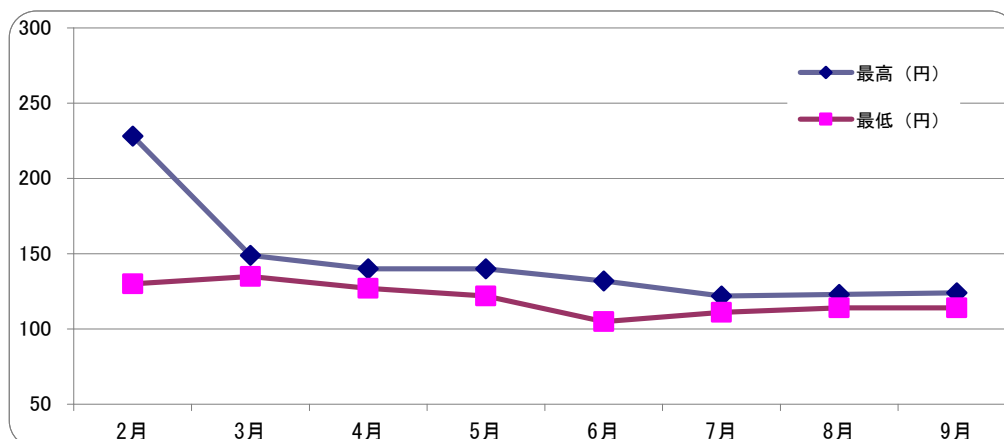
発行可能株式総数 16,000,000株
発行済株式の総数 8,169,793株

所有者別状況

区分	株式の状況							単元未満株式の状況(株)
	金融機関	金融商品取引業者	その他の法人	外国法人等		個人その他	計	
				個人以外	個人			
所有株式数(単元)	436	443	1,363	249	4	5,641	8,136	33,793
所有株式数の割合(%)	5.36	5.45	16.75	3.06	0.05	69.33	100.00	—



最近の月別最高・最低株価



株価は、東京証券取引所JASDAQ（スタンダード）における最高・最低株価を記載しております。

9月の株価は、平成28年9月30日までの最高・最低株価を記載しております。

株 主 メ モ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	毎年4月
定時株主総会の基準日	1月31日
剰余金の配当の基準日	1月31日 中間配当を行うときは7月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
インターネット ホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由 によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に 掲載いたします。 (http://www.tomita-electric.com)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

当社の株価情報から IR 情報など JASDAQ の Web Site でご覧いただけます。

